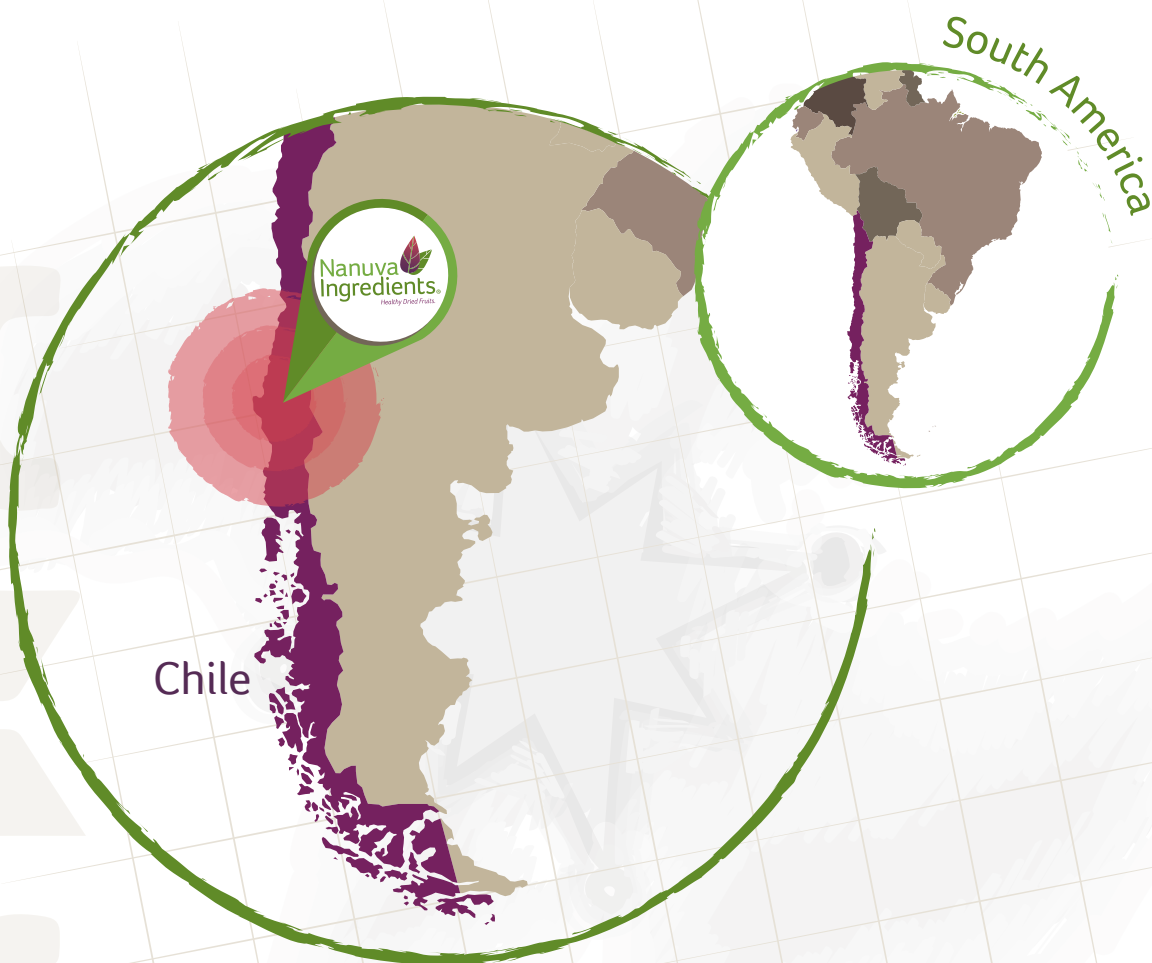


マキベリー、 マプチェ族の古代スーパーフルーツ

マキベリー (Aristotelia Chilensis) は木陰や川沿いでよくみられるチリの小さな常緑樹です。

果実は深紫色で、大きさが約4ミリです。これらの果実は、ブルーベリーやブラックベリー、赤ブドウにもみられる紫顔料、アントシアジニンに極めて富んでいます。

マプチェ族はチリの原住民で、主に南部に住んでいます。これらの領域を元の言語では“Wallontu Mapu”、または“Wallmapu”と言われ、「周囲の土地」という意味です。この広大な土地はチリとアルゼンチンの中南部に広がり、“Pire Mapu”、つまりアンデス山脈で隔てられています。



マプチェ族はチリで最も歴史的に長い部族で、その名も：マプ・チェ (Mapu-che)、「地の人」はマプ・ズグン (Mapu-zugún、「地の言語」) から由来しています。

マプチェの医学と健康

マキベリーはマプチェの幅広い薬局方（ラテン語 Pharmacopoea）の主な要素であり、その薬局方は古代から代々伝えられてきました。現在、自然医学及び栄養補助食品を代表する食品として注目されています。

強力な抗酸化作用が含まれているため（ORAC、酸素ラジカル吸収能）、現在マキベリーは100%ナチュラルなスーパーフードとして知られています。アサイベリーやゴジベリーにも勝る世界一パワフルなフルーツです。

NANUVA Ingredients® は質の高いマキパウダーを開発してきました。果実の栄養要素や抗酸化物質が失われないように、特殊な冷却方式を用い、30度以下の環境の下で真空乾燥及び粉状にします。当商品は高い酸素ラジカル吸収能（ORAC 26500~35000）に優れており、化学抽出されていません。結果として、世界の南の果てから、デルフィンジンに富んだ、手軽で長持ちする粉末状の自然な抗酸化物質が、一般消費者の手に入る事が可能になりました。



原料となるマキベリーの果実はチリ従来の森林で主にマプチェ族によって収穫されます。一旦、加工工場では零下18度で一度冷凍され、その後、低温で真空乾燥されます。

当商品は、収穫地から供給業者までのルートを全て追跡管理されています。従来の森林を保護する方針のもとで、森林の持続を重要視し、バイオバイオ区域に居住している各マプチェ族と現地のコミュニティーに仕事を提供しています。





Nanuva 
Ingredients®
Healthy Dried Fruits.

www.nanuva.cl